

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 7 年 4 月 23 日(2025.4.23)

【公開番号】特開 2023-163080(P2023-163080A)
【公開日】令和 5 年 11 月 9 日(2023.11.9)
【年通号数】公開公報(特許)2023-211
【出願番号】特願 2022-73897(P2022-73897)
【国際特許分類】

G 0 6 T 7/00(2017.01)

10

H 0 4 N 1/00(2006.01)

【F I】

G 0 6 T 7/00 6 0 0

H 0 4 N 1/00 0 0 2 A

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 4 月 15 日(2025.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷された画像を検査するための検査解像度を、ページごとに決定する決定手段と、
前記決定された検査解像度に基づき、前記検査の基準となる参照画像の画像データと前
記印刷された画像を読み取って得られた印刷画像データとを比較することで、前記印刷さ
れた画像を検査する検査手段と、

を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

30

前記決定手段は、前記印刷された画像を検査する際のページのうち一部のページと該一
部のページの他のページとに異なる検査解像度を決定することを特徴とする請求項 1 に記
載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記決定手段は、前記一部のページの検査解像度を前記他のページの検査解像度より高
い解像度に決定し、

前記他のページは、前記一部のページに比べて高周波成分が少ないページであることを
特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記決定手段は、前記一部のページの検査解像度を前記他のページの検査解像度より高
い解像度に決定し、

40

前記他のページは、前記一部のページに比べて高周波成分が多いページであることを特
徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記高周波成分は、前記印刷された画像のエッジ領域であることを特徴とする請求項 3
又は請求項 4 に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記決定手段は、前記一部のページの検査解像度を前記他のページの検査解像度より高
い解像度に決定し、

前記他のページは、前記一部のページに比べて特徴点が少ないページであることを特徴

50

とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記決定手段は、前記一部のページの検査解像度を前記他のページの検査解像度より高い解像度に決定し、

前記他のページは、前記一部のページに比べて特徴点が多いページであることを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記決定手段は、前記印刷された画像のうち印刷面の検査解像度に比べて白紙面の検査解像度を下げるように前記検査解像度を決定することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

10

【請求項 9】

印刷された画像を検査するための検査解像度を、ページごとに決定する決定工程と、

前記決定された検査解像度に基づき、前記検査の基準となる参照画像の画像データと前記印刷された画像を読み取って得られた印刷画像データとを比較することで、前記印刷された画像を検査する検査工程と、

を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 10】

コンピュータを、請求項 9 に記載された画像処理方法の各工程を処理させるためのプログラム。

【手続補正 2】

20

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明に掛かる画像処理装置は、印刷された画像を検査するための検査解像度を、ページごとに決定する決定手段と、前記決定された検査解像度に基づき、前記検査の基準となる参照画像の画像データと前記印刷された画像を読み取って得られた印刷画像データとを比較することで、前記印刷された画像を検査する検査手段と、を有することを特徴とする。

30

40

50